

近江八幡市立 八幡幼稚園

日時：2022年10月21日（金）9:00-16:30

場所：滋賀県近江八幡市出町487

季節によってさまざまな自然を楽しめる場所に、近江八幡市立八幡幼稚園はあります。今回は、園庭が豊かな自然に恵まれている八幡幼稚園で研修を行いました。近江八幡市以外の地域からも先生が集まり、新しいつながりが生まれる場となりました。

天候に恵まれて心地よい秋晴れとなり、園庭にある自然をつかってできる自然体験型環境学習をしました。

公開保育、座学、自然体験型環境学習の体験と振り返りを行いました。

講座の一部を紹介します。

講師 島川武治（しまっち）さん

木の温度や葉っぱの匂いを感じてみよう！

園庭にはいろいろな種類の木が植えてあり、木の大きさや種類によって温度が違うことに気づきました。また、温度の感じ方も人によって異なることを学びました。

次に葉っぱの匂いを嗅いでみました。そのままではあまり匂いがしなかった葉っぱも、指で揉むことでより匂いを感じやすくなりました。お気に入りの匂いの葉っぱを探して楽しむことができました。



一番温かい木はどれかな？
木の太さや大きさによって温度が違うことを発見！

葉っぱの匂いを嗅いでみよう！これは何の実がなる木かな？



いろいろな色の葉っぱがあるな～。
季節の変化と共に葉っぱの色も変化していくことを学びました！

いっせーの一で！
最後はみんなで集めた葉っぱを空に向かって舞いあげました！



集めて比べて何ができるかな？

園庭には春になると満開になる桜の木があります。桜の木は春だけでなく、季節によって葉っぱの色の变化を楽しむことができます。緑色や黄色、オレンジ色、赤色などの桜の葉っぱを探します。

次に、グループごとに白い布の上に桜の葉っぱを色が変わっていく順に並べます。同じ色の葉っぱでも、濃い色から薄い色まで多くの色があることに気づきました。

講義

午後からは講義を行いました。自然の中で体験し、気付いたことが学びになること、滋賀県が保育の中で大切にしているポイントなどについて説明し、その後午前中の公開保育の様子について感想を共有しました。また、今回の内容を踏まえた今後の保育についてグループに分かれて話し合い、それぞれの意見を発表しました。



指導者育成実践学習会の内容について参加者の感想

- 指導案作りの参考にもなった
- 五感を自然の中で意識することで、いつもと違う楽しみ方ができる
- 子どもたちにも、自然の楽しさをもっと伝えていきたい
- 自然と関わる方法を知ることができた
- 外に行かなくても、園庭にはたくさんの自然がある
- 木に触れて温度を感じてみるという発想がなかった
- よく遊ぶ場所では、子供たちはどこにどんな虫がいるのかよく知っている

今後自然体験型環境学習を進めていくには？

- 大人の感覚とは違うから、子供たちの目線で考えてみる
- 公園に行っても遊具での遊びをしてしまいがちだったので、これからは自然物を使いながらみんなで遊ぶ方法を提案する
- 子供たちに集中してもらうためには、まず興味をもってもらうことが大切

桜の枝・葉っぱ、石を使ってジャンケン！

園庭に落ちていた桜の枝や葉っぱ、周りの石を使ってジャンケンをします。桜の枝はチョキ、葉っぱはパー、石はグーです。

まず、ペアでジャンケンをして、負けた人は近くの木をタッチしに行きます。次は、同じものを出すジャンケン。2人とも同じものを出したら「バンザイ！」、違うものだったら手をつないで近くの木をタッチしに行きます。



同じのが出た！やった～！

あ！2人とも違うものだった～！
でも勝ち負けのあるジャンケンより、こっちの方が同じものが出ても出なくても、どちらも楽しい！

